

平成 21 年 9 月 3 日

リパックリモコン開発業務に関する請負先の公募

社団法人デジタル放送推進協会
総務省テレビ受信者支援センター

総務省テレビ受信者支援センターは、地上デジタル放送の完全移行を進めるために、地域における個別・専門的な受信相談・説明等に対応するための拠点を全国に置き、テレビジョン放送を受信するすべての皆様が地上デジタル放送に適切に対応していくことを支援しています。

この度、デジタル放送周波数再編対策支援ツール「“リパックリモコン”の開発業務」について製造請負先を公募します。

請負先の選定は、提出された書類を、第三者による外部委員会に諮り、その結果に基づき行うこととします。

記

1. 公募の目的

2011 年の完全デジタル化以降に実施される周波数再編対策を円滑に実施するためのツールとして、デジタル受信機のチャンネルスキューを効率的に実施できるリパックリモコンを開発について、全国 1 社の製造請負先を選定します。

2. 公募の内容

提示した仕様書を基に下記の書類を提出していただきます。

- ・会社概要、組織図
- ・直近の決算書、監査報告書
- ・事業実績書
- ・受託に関する意思の決定を証する書類
- ・実施体制（管理体制、要員体制等わかるもの）
- ・業務計画（業務内容、開発機器の設計等わかるもの）
- ・デジタル受信機器の開発実績、経験
- ・見積書（合計金額並びに経費内訳、消費税（外税）記載）

委託業者選定のための評価事項を添付書類に示す。

本事業実施期間は、契約締結日から平成 22 年 2 月 26 日（金）までとします。

3. 募集日程

説明会に参加した上で書類を提出してください。

説明会出席受付期間：平成21年9月3日（木）から9月8日（火）17時まで担当窓口必着

説明会日時：平成21年9月10日（木）11時00分から12時00分まで

説明会場所：社団法人デジタル放送推進協会

〒107-0061 東京都港区北青山1-2-3 青山ビル9F 第3会議室

質問受付：9月14日（月）15時締切 担当窓口宛Eメールにて受け付ける。

回 答：9月16日（水）17時までにEメールにて回答する。

書類提出締切：平成21年9月25日（金）15時（厳守）

4. 説明会への出席申込

出席者の所属、役職名、氏名、所属先の所在地、連絡先（電話番号、FAX番号、Eメールアドレス）を記載して、窓口へ持参又は、郵便、Eメールにて送付してください。

5. 担当窓口

社団法人デジタル放送推進協会

総務省テレビ受信者支援センター統括本部

〒107-0061 東京都港区北青山1-2-3 青山ビル13F

電 話：03-6459-2785（代）

FAX：03-5785-4088

水嶋 登 n.mizushima_000@tv-shien.jp

田中 栄二 e.tanaka_000@tv-shien.jp

次のメーリングリストに送付いただくと、担当者へメールが届きます。

keiyaku_000@tv-shien.jp

以上

審査付競争見積（公募）注意書

1. 購買依頼番号
 2. 件名
 3. 数量
 4. 工期または納期
 5. 納入場所
 6. 仕様・図面
 7. 支払
 8. その他の契約条件
 9. 仕様書・図面渡し
 10. 仕様説明
 11. 質疑
 12. 応答
 13. 見積書提出期限
 14. 見積書
 15. 注意事項
 16. 備考
- リパックリモコンの開発
1式（仕様書による）
平成22年2月26日（金）
総務省テレビ受信者支援センター統括本部
別紙による
検査検収後、一括支払い
所定の契約書式による
日時 平成21年9月10日（木）までに
場所 社団法人デジタル放送推進協会ホームページに掲載
日時 平成21年9月10日（木）11時00分
場所 社団法人デジタル放送推進協会 第3会議室
（東京都港区北青山1-2-3 青山ビル9階）
日時 平成21年9月14日（月）15時00分締切
場所 エメールによる
日時 平成21年9月16日（水）17時00分まで
場所 エメールによる
日時 平成21年9月25日（金）15時00分
場所 総務省テレビ受信者支援センター統括本部
（東京都港区北青山1-2-3 青山ビル13階）
見積書には、内訳書、会社概要、直近の決算書、事業実績書、実施体制書を添付し、2通提出する。
あて先は 社団法人 デジタル放送推進協会
総務省テレビ受信者支援センター統括本部 とする。
(1) 見積参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等に抵触する行為を行ってはならない。
(2) 見積参加者は、見積参加により知り得た情報について、協会の事前の書面による承諾なくして第三者に開示できないものとする。
(3) 設計見積りの場合は、設計図書を添付すること。仕様内容により一部設計見積りとなる場合も同様とする。
(4) 見積書に記載する見積合計額は、消費税を含めたものとする。
(5) 添付する内訳書は消費税額を明示した詳細内訳書とする。
なお、必要と認める場合は、他の資料の添付を求めることがある。
(6) 見積書提出期限までに見積書を提出できない場合は、その事由を付して書面により申し出て、承認を得ること。
(7) 貸与を受けた仕様書・図面は、必ず廃棄処分すること。
(8) 本案件が、建設リサイクル法対象工事の場合は、法令に基づき適切に処理することとし、解体工事に要する費用及び再資源化等に要する費用の内訳を内訳書に記載すること。
また、受注者は、法令等による官公庁その他の手続きを行うこと。
(9) 情報公開規程により第三者から情報開示の求めがあった場合は、見積内容を公表する場合があります。非公開を希望する場合はその理由を書面で提出して下さい。また、非公開を希望した場合でも、公開することがあります。なお、これによる取引上の不利益はありません。
共同企業体（JV）を組む場合には、共同企業体合意書（共同企業体名、業務分担内容等を含む）を提出し、説明書類を添付して詳述すること。

[契約担当]

(担当) 統括本部 水嶋 登 n.mizushima_000@tv-shien.jp
田中栄二 e.tanaka_000@tv-shien.jp
(TEL) 03-6459-2785 (FAX) 03-5785-4088

平成21年度
リパックリモコン開発業務に関する仕様書

平成21年9月1日

(社)デジタル放送推進協会

リパックリモコン開発業務に関する仕様書

1. 適用範囲

- 本仕様書は、(社)デジタル放送推進協会〔テレビ受信者支援センター（以下、支援センターという。）〕が発注する「リパックリモコン」の開発について規定する。

2. 請負範囲

- 請負業者は、本仕様書で定める装置・ソフトウェアの設計および製作、完成検査、完成図書の作成を請け負う。

3. 本リモコンの機能

- リモコン上のG U I 画面と連動することにより、簡単な操作で受信機を選択できるとともに、選択した受信機の再スキャン等を開始するためのリモコン信号を手順どおりに発光することが可能。
- リモコン上のG U I 画面には、受信機選択画面（メーカー選択、機種選択、コード選択）や機能選択画面が表示され、リモコンのボタンに連動して動作し、簡単に選択、設定することが可能。また設定された受信機の機種等の表示が可能。
- メモリを内蔵またはメモリカード等の挿入を可能にすることにより、市販されている地上デジタル受信機の再スキャン等を開始するまでのリモコン信号を複数記録保持することが可能。
- リモコンとP C を接続することにより、簡単にリモコン信号を内蔵メモリやメモリカードに追加登録が可能。
- 他の受信機のリモコン信号を受光し、簡単にリモコン信号を内蔵メモリやメモリカードに追加登録が可能。

4. 仕 様

4-1. リモコン本体に関する仕様

○ リモコンの材質

- ・特に指定はなし。

○ リモコンの形状、大きさ（重さ）等

- ・形状 : 次ページの図1を参考とするが、既製品の活用も含め、詳細は請負業者と別途協議する。
- ・大きさ（重さ）：片手持ちで操作可能なもの。
- ・その他 : ストラップを取り付けることが可能。

○ リモコンの色

- ・特に指定はなし。

○ 装備するボタンの種類

- 以下のボタンを必ず装備すること。

- ・電源ボタン
- ・上下左右ボタン
- ・決定ボタン
- ・スキャンボタン
- ・受信機選択ボタン
- ・機能ボタン
- ・戻るボタン

○ GUI 画面

- ・受信機や機能の選択、設定された受信機の確認が簡単に行えるようなサイズとするが詳細は請負業者と別途協議する。

参考) 2. 5インチ程度の画面サイズを想定。(液晶を想定)

○ PCとのインターフェース

- ・PCとのインターフェースを搭載する。
- ・PCとのインターフェースの種類は請負業者と別途協議する。

○ 赤外線送信部、受光部

- ・赤外線信号の発光部、受光部を搭載する。

○ 内蔵メモリ、またはメモリカードスロット

- ・再スキャン等を開始するための赤外線信号と発光手順を記録保持する内蔵メモリ、またはメモリカードスロットを搭載する。
- ・メモリカードの種類は請負業者と別途協議する。

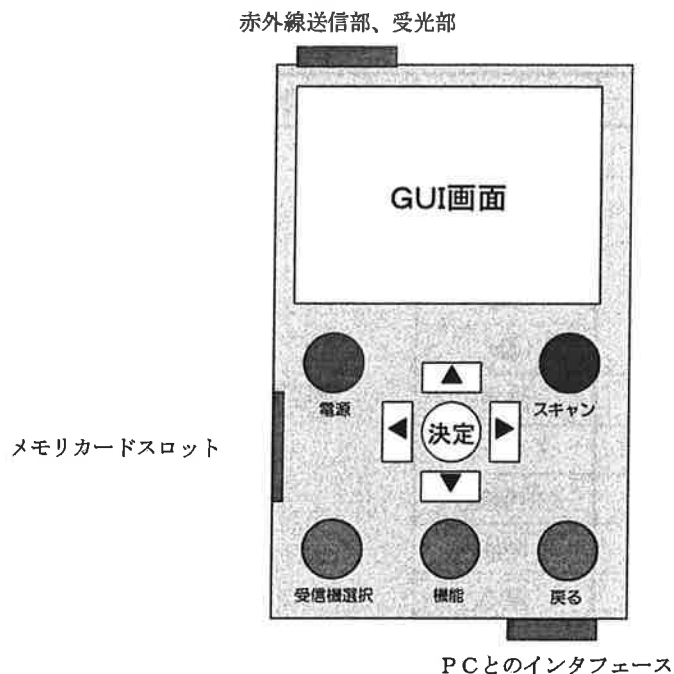


図 1. リモコン形状およびボタン配置図

4-2. リモコン上のボタンに関する仕様

○ ボタンの材質

- ・特に指定はなし。

○ 各ボタンの配置

- ・図1を例として、片手で操作しやすい配置であれば特に指定はなし。(別途請負業者と協議する)

○ 各ボタンの形状、大きさ、色

- ・各ボタンの形状、色、大きさについては、片手で操作しやすく、操作ミスが少ないようなものであれば特に指定はなし。(別途請負業者と協議)

○ 各ボタンの機能

- ・電源ボタン : リモコンの電源をON/OFF
- ・上下左右ボタン : GUI画面上のGUIを操作
- ・決定ボタン : GUI画面上の項目を選択
- ・受信機選択ボタン : GUI画面上に受信機選択GUIを表示/非表示
- ・機能ボタン : GUI画面上に機能GUIを表示/非表示
- ・戻るボタン : GUIを1つ前の状態に戻す
- ・スキャンボタン : 選択された受信機の再スキャン等を開始する赤外線信号を発光/中止

4-3. ボタンのラベル表記に関する仕様

○ 各ボタンのラベル

- ・各ボタンのラベルについては以下の表を基本とするが、各ボタンが何のボタンであるかを容易に判別できるようになっていれば、その他表記も可とする。

ボタン	印字文字	印字位置	色
電源ボタン	電源	特に指定はなし。	
上下左右ボタン	▲		
	▼		
	◀		
	▶		
決定ボタン	決定		
スキャンボタン	スキャン		
受信機選択ボタン	受信機選択		
機能ボタン	機能		
戻るボタン	戻る		

- ・印字文字は長期間使用していても、その表示が欠落しにくいようにすること
- ・各ボタンのラベルの文字高、フォントは特に指定はなし。(別途請負業者と協議)

4-4. 赤外線リモコン信号の発光に関する仕様

○ スキャンボタン押し時に発光される赤外線リモコン信号

- ・リモコンで設定した受信機の再スキャン等を開始させるための赤外線信号を順に発光させる。
- ・再スキャン等を開始させるための赤外線信号の発光時間、発光間隔については、確実に操作できる時間を確保すること。
- ・地上デジタル受信機として発売されているすべてのメーカーの機種、リモコンコードに対応した赤外線信号を発光する。

○ その他のボタン押し時に発光される赤外線リモコン信号

- ・その他のボタンは、リモコン自体のON/OFFやGUIを操作するためのボタンとなるため、赤外線信号は発光させない。

○ 操作範囲

- ・2m程度離れた受信機を操作できる強度で赤外線信号を発光する。

4-5. リモコン赤外線信号の記録に関する仕様

○ 記録保持できる赤外線信号の容量

- ・内蔵メモリに記録保持する場合は、発売されているすべての地上デジタル受信機の再スキャン等を開始するための赤外線信号を記録保持できるメモリを搭載する。
- ・全受信機の赤外線信号を記録保持できない場合は、PCと接続して簡単にリモコン内蔵メモリの情報を書き換えたり、メモリカードを差し替えることにより、全受信機の赤外線信号を発光できるようにする。なお、この場合でも、一度に記録できる受信機数は50機種程度を確保する。

○ 予め赤外線信号を記録保持しておく受信機

- ・別途指定する機種のリモコン等を開始するための赤外線信号を、指定するメーカー名、機種名、リモコンコード種類、発光順序で管理できるよう、それら情報を付加して記録する

○ 新たな受信機の赤外線信号の学習

- ・新たな受信機の赤外線信号を学習する機能を有する。
- ・学習時は、機能ボタンを押しして、赤外線信号学習モードに切り替えることができるなど、簡単な操作で学習できる。
- ・赤外線信号学習時には、PCと連携して登録した赤外線信号のメーカー名、機種名、専用リモコン印字文字を登録する。

4-6. GUIに関する仕様

○ メインGUIの仕様

- ・電源投入時にGUI画面上に表示され、選択されている受信機のメーカー名、機種名、リモコンコード種類を常に表示する。

○ 受信機選択GUIの仕様

- ・受信機選択ボタン押し時に、GUI画面上に表示され、内蔵メモリ、またはメモリカードに記録されている受信機から、再スキャン等を開始するための赤外線信号を発光させたい受信機を選択できる。
- ・メーカー名、機種名、リモコンコード種類の順に、上下左右ボタンでカーソルを動かし、決定ボタンにより選択させる。
- ・選択後は、メインGUIに戻る。

○ 機能GUIの仕様

- ・機能ボタン押し時に、GUI画面上に表示され、記録されている受信機のメーカー名や機種名、リモコンコード種類、発光順序をPCと連携して簡単に登録・変更・修正する機能を選択できる
- ・さらに、記録されている赤外線信号のメーカー名や機種名、リモコンコード種類、専用リモコン印字文字をPCと連携して簡単に登録・変更・修正する機能を選択でき、赤外線信号の学習の機能を選択できる。

4-7. リモコン制御用ソフトに関する仕様

○ 赤外線信号の発光順序の編集機能

- ・リモコン内蔵メモリやメモリカードに記録されている各受信機の再スキャン等のための発行順序を読み出してPC画面上に視覚的に分かりやすく表示する
- ・表示される赤外線信号は、その受信機の専用リモコンのどのボタンの信号かがわかるよう、専用リモコンに表記されている印字文字を引用して、わかりやすく表示できることとする
- ・発行順序の追加、編集がPC上で簡単にでき、登録・編集した内容を簡単にリモコン内蔵メモリやメモリカードに登録することができる

○ 受信機のメーカー名、機種名、リモコンコード種類の編集機能

- ・リモコン内蔵メモリやメモリカードに記録されている受信機のメーカー名、機種名、リモコンコード種類を読み出してPC画面上に視覚的に分かりやすく表示する
- ・さらに、その内容をPC上で簡単に編集でき、編集した内容を簡単にリモコン内蔵メモリやメモリカードに登録することができる

○ 赤外線信号のメーカー名、機種名、専用リモコン印字文字の編集機能

- ・リモコン内蔵メモリやメモリカードに記録されている赤外線信号のメーカー名、機種名、専用リモコン印字文字を読み出してPC画面上に視覚的に分かりやすく表示する
- ・さらに、その内容をPC上で簡単に登録・編集でき、登録・編集した内容を簡単にリモコン内蔵メモリやメモリカードに登録することができる

○ 赤外線信号のインポート/エクスポート機能

- ・リモコン内蔵メモリに記録、編集されている赤外線信号情報をエクスポートし、他のリモコンの内蔵メモリにインポートすることができる

4-8. その他の仕様

○ 電源

- ・単3または単4乾電池2本で動作すること。
- ・電池ボックスの位置は、請負業者と担当者と協議して決定する。

○ 動作環境

- ・常温で動作すること。

5. 完成検査

- 完成検査には、センター担当者が立ち会う。
- 検査方法、日時、場所については、別途指示する。

6. 納入物件

- リモコン : 3式
- リモコン制御用ソフト（ソースプログラム含む） : 2式
- 完成図書（取扱説明書、配線図等を含む） : 2式

7. 納入場所

- 本装置は、以下の場所に納入すること。
東京都港区北青山 1-2-3 青山ビル 13階
総務省 テレビ受信者支援センター（デジサポ） 統括本部

8. 納期

- 平成22年2月26日（金）

9. 守秘義務

- 請負業者は、一切の守秘義務を負うものとする。

10. その他

- 本仕様書の内容について疑義が生じた場合は、センターと請負業者とが真摯に協議し、円満な解決に努めるものとする。
- センターより別途、予め赤外線信号を記録保持しておく受信機のメーカー名、機種名、リモコンコード種類を指定する。
- 詳細は別途打ち合わせることとする。

以上

「リパックリモコン開発業務」のための評価項目

評価項目			
ア	業務 および 経験	業務実施体制	業務実施体制
			要員の確保
			要員の教育
			管理業務
		開発業務への対応	開発への準備状況
			開発機器の設計
			取り組み方法の確認
		開発業務の実績	デジタル受信機関連の開発実績・経験
			類似業務の開発、製作、改修等の実績・経験
		見積書	見積内容
			見積書表紙
		イ	安全対策、トラブル対策の実施
ウ	監査への協力		
エ	定款及び登記簿の謄本		
オ	受託に関する意思の決定を証する書類		
カ	役員の氏名及び経歴を記した書類		
キ	事業報告書、貸借対照表、収支決算書等		
ク	現在の組織及び運営に関する事項を記載した書類		
ケ	現に行っている業務の概要を記載した書類		
コ	その他参考となる事項を記載した書類		